

平成 25 年 8 月 19 日

株式会社日本経済新聞社
代表取締役社長 喜多恒雄 様

公益社団法人神奈川県 LP ガス協会
会 長 古 川 武 法



京都府福知山市由良川河川敷の花火大会における
火災事故報道について（質問）

日頃から、LP ガス業界に対するご理解とご協力にお礼申し上げます。

さて、平成 25 年 8 月 15 日京都府福知山市由良川河川敷における花火大会で大規模な火災事故が発生しました。当協会としては、この事故によりお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、重軽傷を負われ入院治療中の多くの方の一日も早いご回復を願ってやまないところです。

ところで、この火災事故に関する貴紙の報道に関して、日頃から LP ガスを使っている者として疑義があり、下記の通りご質問させていただきますので、責任ある方からの回答をお待ちしております。

そもそも、新聞は「社会の公器」といわれるように報道記事に関しては、現地調査や関係者からの取材などにより、事実を正確に報道する使命があると考えており、憶測やあやふやな情報による憶測記事は書くべきでないことは明白です。

しかしながら、平成 25 年 8 月 16 日の貴紙社会面におけるこの火災記事では、小見出しやリード文に「プロパンガスか」といった文章や「プロパンガスが爆発した可能性がある。」といった文章があります。ところが、記事の内容を見ると、今回の火災事故でプロパンガスが原因だとする内容は一切書かれておらず、「ボン」という爆発音を聞いた。直後に数メートルの火柱が上がり、数分後もう一度炎が立ち上がるのを見たという記事しかありません。ボンという爆発音と数メートルの炎が上がったことでプロパンガスの爆発と関連付けたのでしょうか。

ちなみに、同日付の他紙の記事を見ますと火災原因となる部分には触れておらず、貴紙のみが「プロパンガス」という文言を使った報道になっており、LP

ガス事業者としては釈然としません。

事実、その後の報道では、ガソリンを使った自家発電機にガソリンを給油しようとした際にガソリンに引火したことが原因とされています。また、平成25年8月17日の貴紙の記事では、「ガスボンベの容器は破損しておらず、・・・この様な大きな爆発があれば、ボンベが破損していたはず」との福知山消防本部のコメントを載せています。

そこで、次の3点について質問します。

- 1 この平成25年8月16日社会面の記事で「プロパンガスか」、「プロパンガスが爆発した可能性がある。」というのは、どのような取材あるいは関係者からの情報により判断されたのか説明願います。
- 2 また、編集の責任者として、どのような判断からこのような記事を掲載することを許可したのか説明願います。
- 3 火災事故の原因が、ガソリンを給油する際に引火したという事実が判明した以上、当協会としては、「プロパンガス」という固有名詞を出して報道したことに対して、訂正記事を出すことが必要と考えています。

その理由としては、我々LPガスを扱う者としては、保安の確保について細心の注意を払っており、日頃から保安をいかに確保するかについて努力しています。しかしながら、この記事を見た全国2400万世帯のLPガスの消費者は、「今使っているLPガスは安全だろうか」という一抹の不安を覚えたものと思っております。

この様にLPガス事業者の日頃の努力を一瞬にして打ち砕くような今回の記事については、LPガス消費者の疑念を振り払う為にも訂正記事の掲載を求めるものです。

なお、本件に関する問い合わせについては、公益社団法人神奈川県LPガス協会 専務理事 齊藤 敏夫 045-201-1400 までお願いします。

以上